

もとぶ元気村で陶芸体験学習

成長・貢献・感謝



少人数クラスは8日（火）、本
部町元気村や海洋博記念公園の校
外体験学習に出かけました。
午前中は陶芸体験。ひとり、牛
乳パック1個分ぐらいの赤土が準
備され、割とアバウトに作り方を
レクチャーされた5名は、それぞ
れのつくりたい形を追求していき
ました。うさんはシーサー、他は
コップと皿でした。約2時間の創
作時間で全員が成形させ、サイ
ンを刻んで終了。作品は十分乾燥さ
せた後、約800℃で素焼きしま
す。



作者のもとへ返ってきます。
久しぶりの土の感触を楽しみ、
大学時代を思い出しました。退職
したら、ロクロと電気窯を準備し
て、焼き物づくりを再開してみたい。
少人数チームは昼食後、海洋
博記念公園の海洋文化館、プラネ
タリウム、沖ちゃん劇場を楽しみ
ましたとさ。

羽地中学校
学校だより114号
R1. 10. 18

終了後に素焼きまでとの
説明があり、残念ながら
コップの素焼きでは使え
ません。水分を吸収・発
散する素焼きはシーサー
などの作品に向いていま
す。素焼きが終わると、

生活をつくる



1年生は、技術家庭科で本棚を
製作しました。設計図を引き、材
料を切り出して加工し、釘で固定
してパーナーで表面を焼き、磨い
てニスで仕上げる、この一連の過
程を一人、もしくは友達と協力し
ながら製作します。
1年3組さんは、慣れない手つ
きでクギを打ったり、横引き鋸を

縦引きで換えたりして、一生懸命
製作していただきました。今回は、耐久
性を高めたり、防虫・防菌のため
にガスパーナーで表面を焦がす
「焼き杉」処理も体験しました。
生活に必要なものができるだけ
自分でつくりたい、加工したりし
て生活を楽しむ、生活を創る、男
女DIYの時代です。10月後半
から、男女共修で家庭科が始まり
ます。K先生、調理実習よろしく
お願いします。

